

令和元年度 熊本県における森林環境譲与税の使途実績一覧

番号	事業名	事業総額（円）			当年度基金 への積立額 （円）	事業内容	実績								税導入の効果	
		(A)+(B)	(A)うち令和 元年度の森林 環境譲与税 （千円）	(B)うち他の 財源（千円）			市町村等を対象にした研修会・講習会			アドバイザー等が支 援を行った 市町村数	事業体等への助成		担い手を対象にした研 修・講習、求人イベン ト等			活動内容等
							回数 （回）	参加者数 （人）	市町村数		事業体数	支援対象者数 （人）	回数 （回）	参加者数 （人）		
1	新たな森林管理システム 活動支援事業	5,481,895	5,481,895	0		森林経営管理制度における市 町村の活動を支援するための 相談デスクの設置、巡回支援 体制の整備	2	120	41	44					・延べ134回の相談対応を実施。	本県の森林資源が充実する中、森林資源 の適切な管理を通じて林業成長産業化を 実現していくため、森林経営管理制度の円 滑な運営のための市町村の活動支援、林業 担い手の確保や育成、木材生産体制づくり の強化を図るとともに、木材需要を安定し て確保していくことが急務となっているこ とから、本税を活用して事業を実施した。 森林整備分野においては、新たに運用が 開始された森林経営管理制度に関する相談 デスク及び巡回支援体制の整備により134 件の相談対応を行うとともに、森林クラウ ドシステムの構築等で市町村の活動を支援 し、その結果26市町村において経営管理 意向調査が開始された。 林業担い手分野においては、くまもと林 業大学校における就業準備給付金として生 徒17名に給付を行ったほか、林業の魅力等 を県内外へ広く情報発信するPR事業の実 施、林業経営体の木材生産活動等の強化の ための林業機械の導入、防護服や測量器具 の購入等に対する支援を行った。 木材利用分野においては、コスト増や耐 久性の不安等からRC造等が選択される傾 向にある中大規模の公共建築物の木造化 推進のため、木造3階建ての標準設計書 を作成するとともに、施主や建築士等への アドバイスや現地見学会等の開催により、 中大規模木造化に向けた環境整備に繋が った。 残額は、令和3年度以降の人材育成・担 い手対策等のため、令和2年度中に基金に 積み立てる予定としている。
2	熊本県森林情報共有シ ステム構築事業	32,375,951	32,375,951	0		森林経営管理制における市町 村の活動を支援するための森 林クラウドシステム及び森林 施業委託設計システムの構 築、地域林政アドバイザー研 修の実施（一部繰越で実施）	1	59	36					・森林クラウドシステムを構築し、県内 全市町村に開放した。 ・森林クラウドシステムの講習会を開催 （2回）。		
3	くまもと林業大学校人財 づくり事業	83,710,413	12,930,693	70,779,720		くまもと林業大学校を核とし た新規就業希望者や林業経営 者等の担い手確保・育成対策 に取り組んだ（給付金やPR事 業）。					1	17			・くまもと林業大学校【長期課程】生徒 17名に対して就業準備給付金を交付。 ・林業担い手確保・育成対策の事業推進 のため、林業大学校ホームページやPR資 材を制作。	
4	意欲と能力のある林業経 営者育成推進事業	24,892,591	24,892,591	0		林業の成長産業化や森林経営 管理システムに対応できる林 業経営体の確保・育成に取 組んだ（森林整備や木材生産 体制づくり）。					9	9			・森林整備や木材生産の実施に必要な林 業機械や資機材の購入経費等を支援（9 経営体）。	
5	中大規模建築物等木材利 用推進事業	9,242,846	9,242,846	0		市町村や社会福祉法人等に対 し、木造化へ向けた直接的な 働きかけの実施。及び、木造 設計を担う建築士等に対し、 木構造設計等の技術力の向上 を図る。	7	220		4	4	19			・木造3階建てビルの標準設計書の作 成。	
6	森林環境譲与税基金積立 事業（予定）	0	0	0	23,622,024	令和3年度以降の人材育成・ 担い手対策等に備え、基金を 積立										

※1 「森林情報共有システム構築事業において令和2年度へ繰り越した2,592,000円のうち、502,000円については不用額となったため、修正しました。 令和7年（2025年）1月31日修正

※2 令和5年度使途公表に合わせて、事業総額を円単位に修正しました。 令和7年（2025年）1月31日修正